

令和4年第12回豊山町教育委員会定例会会議録

1 開催日時 令4年12月2日(金) 午前9時30分から午前10時55分まで

2 開催場所 豊山町役場 会議室3・4

3 出席者 教育長 北川昌宏
教育長職務代理者 小出正文
教育委員 後藤明美
教育委員 鈴木森晶
教育委員 中田めぐみ

説明のため出席した職員

事務局長 安藤憲司
教育参事 小出泰司
学校教育課長 井戸茂治
生涯学習課長 栗山直樹
教育専門員 小坂井美衣
書記 学校教育グループ 川原美香

4 傍聴者 1名

5 議題 日程第1 前回会議録の承認
日程第2 教育長の報告
日程第3 付議案件
(1) 報告第1号 令和4年度豊山町教育支援委員会の支援結果について
(2) 報告第2号 第3回豊山町中学校制服検討会議の報告について
(3) 報告第3号 小中学校冬休みの指導計画について
(4) 報告第4号 令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査について
(5) 報告第5号 令和5年豊山町二十歳の集いの実施につ

- いて
- (6) 報告第6号 第15回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の代表選手の決定について
 - (7) 報告第7号 令和4年度家庭教育講演会について
 - (8) 報告第8号 令和4年度豊山町文化振興事業の実施について

日程第4 その他

6 議事内容

開会の宣告（午前9時30分）

教 育 長 : ただいまから、令和4年第12回豊山町教育委員会定例会を開会します。

【日程第1 前回会議録の承認】

教 育 長 : 議事に入ります前に、お手元に配布されております、令和4年11月4日に開催いたしました令和4年第11回豊山町教育委員会定例会の会議録は、このとおり承認してよろしいですか。

（「異議なし」の声）

教 育 長 : 第11回豊山町教育委員会定例会の会議録は、承認をいたしますので、閉会後に委員の皆様のご署名をお願いします。

【日程第2 教育長の報告】

教 育 長 : 11月22日に愛知県教委の飯田教育長を招き、西春日井地区教育委員研修会を豊山町内で開催いたしました。今回は3年ぶりの開催であり、また、県教育長から最近の教育行政上の課題を聞かせていただくということから地区内32校の校長さんにもご参加をしていただきました。

話題の中心は、愛知県で計画の中高一貫教育についてでありました。導入校は、明和、半田、刈谷、津島の4校に加え、28日には豊田西、時習館、西尾、日進、美和、愛知総合工科高校の6校が新たに公表されました。

この件については、これまでも市町村教育長の会議などで活発に県教委と意見交換がなされてきました。私どもからはこの計画自体が県立高校改革の一環として提案されてきたものであることから市町村立小中学校の視点を盛り込んだ制度設計を要望しているところがあります。その内容は多岐にわたり、例えば中等部への中学校教員配置

のあり方、生徒の選抜方法、小中学校での進路指導など十分な議論を必要とする課題は多いと私は考えています。特に、中高一貫教育が導入される県立高校へ通学できる中学生は地理的に限定されるために義務教育段階における地域間格差を助長することはないか、また、地元中学校の学校運営への影響などについて懸念しています。

県教委では市町村教委の意見を組み入れ、義務教育の視点での協議を加速化するとのことであります。中高一貫の実施が県立高校の改革だけにとどまらず、市町村立小中学校の教育振興にもつながるよう、しっかりと検討していただきたいと思っております。

事務局長： この間の事業報告をいたします。

1 1月8日に、豊山中学校に名古屋フィルハーモニー交響楽団をお招きして、2年生を対象に音楽鑑賞会を行いました。

1 1月10日に、町内校長会議を開催しました。

1 1月12日から13日まで、町の文化展・芸能発表会を行いました。

1 1月22日に、町社会教育センターで、西春日井地区教育員会連絡協議会研修会を開催しました。愛知県教育委員会教育長の飯田氏を講師にお招きして、当面する教育行政の課題についてご講演いただきました。

1 1月25日に、豊山町教育支援委員会を開催しました。後程、報告第1号でご説明します。

【日程第3 付議案件】

教育長： それでは、付議案件に入ります。

「報告第1号 令和4年度豊山町教育支援委員会の支援結果について」、事務局から説明をお願いします。

教育専門員： 一説明一

教育長： ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はございますか。

小出委員： 特別支援学校と特別支援学級がありますが、特別支援学校に通う人は、どのように決められますか。本人の希望ですか。

教育専門員： 特別支援学校への就学は、ご家庭の希望と、本人の障がいの特性によって検討されます。基本的には、障がいの状況が重く、地域の学校ではお子さんの力を伸ばすことが難しい子が就学します。

教育長： 地域の小中学校では、施設や設備が十分ではないため、障がい重い子どもたちは、特別支援学校に通います。保護者の方のご意見を伺いながら、就学先を決めていきます。

鈴木委員： 年度の途中や学年が変わったタイミングで、支援学級や通常学級に変更することはできますか。

教育専門員： 可能です。

教育長： 今年度の特徴的なことはありますか。

教育専門員： 例年と比較して、特別支援学級への希望者が多い、少ないということはありませんが、外国籍のお子さんで、知的に発達の遅れが生じている子が多くなってきているように感じます。

教育長： 続いて「報告第2号 第3回豊山町中学校制服検討会議の報告について」、事務局から説明をお願いします。

学校教育課長： —説明—

教育長： ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はございますか。

後藤委員： アンケートで何を聞いたかというのが、わかりにくいと思いました。4番の「制服を見直すとしたら何を重視したらよいか」という質問は、結果として、保護者も子どもからも①、③、④、⑤、⑥が選ばれており、何のために聞いたのかがわかりづらかったです。今後アンケートを取る際は、もう少し具体的にするなど、意図が見えるようにしてほしいと思いました。

学校教育課長： 制服の見直しに何を重視するか、という質問は、今後、制服の仕様を考える際に参考とするためにお聞きしました。

中田委員： 自分もアンケートを回答しました。何を重視するか、という質問には「3つまで」とありますが、保護者としては、全部重視した方がいいことだと感じました。

4番は全て大事だと思うので、5番の自由記述の中で、たくさんの意見が出たのではないかと思います。

後藤委員： 実際は全て重要だと思っていても、「3つまで」とあるため、3つ選んだイメージです。

鈴木委員： 3番の、現行の制服と新しい制服の併用に関する質問は、どんな傾向でしたか。

学校教育課長： 結果は集計中ですが、そのまま併用したいという意見が大多数でした。

教育長： 検討会議の中でも、「保護者の立場からすると、経済的にも、今までの制服をそのまま着たい。」という意見が出ました。

アンケートを取る際には、保護者や児童生徒の皆さんが、経済面を重視するのか、寒暖対応やデザイン性を重視するのか、何を重視しているのかを見てみたいという気持ちがありました。保護者の皆さんと児童生徒の皆さんで、重視するものが違うということがわかりまし

た。

アンケートを取る際には、教育の一環として制服の見直しを行えるように気を付けました。多様性や個性の尊重、環境の問題等の社会情勢の変化について説明し、なぜ制服の見直しを行うのかを考えてもらいました。

次回の制服検討会議はいつ開催予定ですか。

学校教育課長： 次回の会議は、12月20日を予定しています。アンケートの分析結果について、報告する予定です。

教育長： 教育委員会会議でも報告をしてください。

続いて「報告第3号 小中学校冬休みの指導計画について」、事務局から説明をお願いします。

教育参事： —説明—

教育長： ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はございますか。

小出委員： コロナの関係で、学級閉鎖になったクラスもありますが、補習は行いますか。

教育参事： 11月に、豊山小学校4年生の1クラスで、3日間学級閉鎖を行いました。その後、感染者が減少傾向になり、2学期中に学習を終えられる見込みであるため、補習は行いません。

教育長： 指導計画の内容は、3小学校とも同じような内容ですか。

教育参事： そうです。

教育長： 続いて「報告第4号 令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査について」、事務局から説明をお願いします。

教育参事： —説明—

教育長： ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はございますか。

中田委員： いくつかお聞きしたいです。

小学校や中学校全体で数値が出ていますが、学年別での傾向はありますか。

以前も聞いたことがあります、思春期の時期に起立性調節障害によって、学校に来れなくなっている子どもが豊山町にもいますか。

不登校だった子が学校に登校できるようになっても、授業で付いていけなくなると、また登校できなくなってしまうと思います。登校できなかった期間の勉強の補習対応をどのようにされていますか。

また、新型コロナウイルスの感染回避による欠席者が6名いますが、この子たちの勉強面での対応も、どうされているのか教えていただきたいです。

教育参事： まず、学年別の傾向についてですが、不登校については、文部科学省が発表しています。小学校では、学年が上がるにつれて増えていく傾向があります。中学校では、1年生から2年生は増えていますが、2年生から3年生ではそこまで増えていません。

いじめの傾向については、1学期に行ったアンケートの結果によると、いじめられたと訴える子が多いのは、小学校の低学年に多い傾向があります。中学校では1年生が多く、2、3年生で減っていきます。

次に起立性調節障害についてです。実際に何人が該当するかまでは把握しておりませんが、身体的な理由によるものであれば、担任や養護教諭が配慮しています。

次に感染回避の欠席者への対応についてです。学校や学年によって対応は異なりますが、プリントを配布したり、黒板の板書をお届けする等、家庭でも勉強ができるように対応をしています。

不登校の児童生徒の学習支援については、家庭と学校で連携をとりながら行っています。本人の希望があれば、タブレットの貸出を行っています。

小出委員： 精神的に弱く、学校に来れない子どももいると思いますが、病欠になりますか。不登校になりますか。

また、虐待等の家庭内の問題で、児童相談所が絡んでいる案件はどれくらいありますか。

教育参事： 精神的に弱い子の判断が難しいですが、それによって体調が優れない場合は、「無気力、不安」にカウントされると思います。

教育専門員： 現段階で、児童相談所が絡んで、措置入所や里親の元にいる小中学生は3名です。

それ以外は、児童相談所が保護者に指導をしながら、家庭から町内の学校に通っています。

教育長： 豊山町は、スクールソーシャルワーカーを配置して3年になります。児童相談所、町福祉課、学校、保護者、警察等との潤滑油になっており、非常に良い働きをしています。

虐待は、なかなか表面に出にくい問題であるため、数字の把握も難しく、できることからやっていくしかありません。

文部科学省が市町村ごとの数字を公表していないため、豊山町がどういう位置づけなのか、分析がしづらい状況です。

教育参事： 今回の資料は、政府統計になるため、今回お示しした数字は文部科学省しか公表ができないものになります。

欠席やいじめの件数は、町が別で行っている数字を拾っています。

教 育 長 : 本当は、他の市町村との比較ができると良いのですが。
地域ごとの傾向はありますか。

教 育 参 事 : 不登校の件数は、全国都道府県別に出ています。公表されているのは、1,000人あたりの生徒数ですが、全国平均よりも愛知県は少し高いです。

一番高いのは、31.2の高知県。2番目は30.3の宮城県。3番目は29.9の島根県です。首都圏は平均以下で、東京は愛知よりも低いです。

中 田 委 員 : 過去に私が経験したことです。洗濯物を干していると、学期末でもないのに、たくさんの荷物を持って歩いていく低学年の子がいました。学校に行く時間よりも遅い時間です。トラックも通るような道なので、危ないなと思ってしばらく見ていましたが、やっぱり気になって声を掛けました。どうしたの、と聞いても答えなかったので、学校に連絡をして、先生に迎えに来てもらいました。先生もその子のことを知っているようで、優しい対応でとても安心しました。

こういった子を、周りの人が気付いて、町全体で見つけてあげられると良いと思いました。

後 藤 委 員 : 令和2年度と比較して、令和3年度の中学校のいじめの認知件数が4分の1以下になっているのが気になります。何か理由がありますか。

一定程度いじめはあると思っているので、認知するきっかけが必要になってくると思います。

ここでは主なものがあげられていますが、それ以外にも、人権相談や法律相談など、外部の人に相談することもできます。知らない子もいると思いますし、学校内の人には言いにくくても、外部の人になら言えることもあると思うので、相談できる場所を紹介してもらいたいです。

教 育 参 事 : もうすぐ人権週間に入ります。豊山町はそんなに件数が多くありませんが、昨年度に、人権擁護委員に1件相談がありました。直接人権擁護委員から連絡があるわけではなく、県教育委員会を經由して、町に連絡が入りました。

外部の機関に相談があった場合も、町教育委員会に連絡が入り、該当の児童生徒がいないかを学校に確認し、対応を行います。

件数はそんなに多くありませんが、外部の機関から連絡が入ることもありますので、紹介をさせていただきます。

教 育 長 : 中学校のいじめの認知件数が4分の1に減った理由は何ですか。

- 教育参事： 詳しい原因は、中学校に確認してみないとわかりません。
- 教育長： 原因の確認をお願いします。
続いて「報告第5号 令和5年豊山町二十歳の集いの実施について」、事務局から説明をお願いします。
- 生涯学習課長： —説明—
- 教育長： ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はございますか。
成人式と変わったことはありますか。
- 生涯学習課長： 大きく変わったところはありません。
今年から代表者の方に、思い出のムービーをつくっていただいたり、記念品のふくさを選んでいただきました。
- 教育長： 前よりも、自分たちで運営する方向に変えたということですね。
- 生涯学習課長： 「二十歳の集い」という名称も、社会教育審議会で候補を絞り、昨年の成人の方に選んでいただきました。
- 教育長： 続いて「報告第6号 第15回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の代表選手の決定について」、事務局から説明をお願いします。
- 生涯学習課長： —説明—
- 教育長： ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はございますか。
1月14日に開催する理由は何ですか。
- 生涯学習課長： 毎年12月に開催していましたが、今年度は、11月にジブリパークがオープンした関係で、1月に変更となりました。
来年の日程は、今年度の駅伝が終わってから発表されると聞いています。
- 教育長： 続いて「報告第7号 令和4年度家庭教育講演会について」、事務局から説明をお願いします。
- 生涯学習課長： —説明—
- 教育長： ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はございますか。
- 中田委員： 定員が40名というのは、少ないように思います。もっと広く伝えてほしいです。
- 教育長： 大切な話なので、たくさんの人に聞いてもらいたいですね。
会場の変更はできませんか。
- 生涯学習課長： ホールの空き状況にもよるため、即答はできません。
- 中田委員： 募集をするとあまり来ないかもしれません。
- 生涯学習課長： これまでは平日に開催していたため、参加者が少なかったですが、今回は土曜日の開催に変更しています。多くの人に参加してもらえたらと思いますので、応募状況を見て、必要があれば会場を変更したいと思います。

教 育 長 : 最近、1人1台端末として配付されたタブレット端末を、不適切な使い方をしている中学生がいた、という事例がありました。学校でも使い方のモラルを指導しますが、やっていいことといけないことを、家庭でもしっかり教えていくことが大切だと思います。

家庭教育講演会で、たくさんの人に聞いてもらうことは大切だと思いますので、会場について検討してみてください。

鈴 木 委 員 : 著作権の問題はありますが、応募者多数の場合は、オンライン配信を検討しても良いように思います。

生涯学習課長 : 今回は難しいですが、次回以降、オンライン配信も検討したいと思っています。

中 田 委 員 : 内容を見て参加したいと思いましたが、ちょうど受験のシーズンのため、今回は参加を諦めました。学校の行事に合わせて、日程を考えていただけるとありがたいです。

生涯学習課長 : 今年度は、学校の先生とも相談して日程を決めましたが、今後の状況を見て、日程の前倒しも考えていきます

後 藤 委 員 : 録画はしますか。

生涯学習課長 : 予定はしておりません。

教 育 長 : 続いて「報告第8号 令和4年度豊山町文化振興事業の実施について」、事務局から説明をお願いします。

生涯学習課長 : ー説明ー

教 育 長 : ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はございますか。
(特になし)

【日程第4 その他】

教 育 長 : 次に「その他」の事項に入ります。

事務局から、その他で報告事項等がありますか。

学校教育課長 : ー連絡事項ー 事務連絡 (次回定例会の日程)

教 育 参 事 : ー連絡事項ー 事務連絡 (学校訪問の日程)

事 務 局 長 : ー連絡事項ー 事務連絡 (総合教育会議の日程)

教 育 長 : その他、委員の皆様から何かご発言はありますか。

中 田 委 員 : タブレット端末の検索履歴や撮影した動画等は、先生たちも把握できますか。

教 育 参 事 : インターネット上のやり取りはログが残るため、後から把握することができますが、写真や動画のデータは、先生たちには把握できません。

ただ、端末のハードディスクの容量の減りが大きいと、間違った使

い方をしているのではないかという警告が、業者から届きます。

それ以外で把握するのは難しいかもしれません。

中 田 委 員 : タブレット端末を使用するのは、授業中のみですか。

教 育 参 事 : 休み時間に、自分が育てているあさがおの写真を撮ることもあります。

そのときに撮った写真を、ハードディスクではなく、アプリ内に保存すれば、クラウド上に保存されるため、先生たちも確認できると思います。

閉会の宣告（午前10時55分）

教 育 長 : これをもちまして、令和4年第12回豊山町教育委員会定例会を閉会します。

令和4年第12回豊山町教育委員会定例会 次第

日 時：令和4年12月2日（金）

午前9時30分

場 所：豊山町役場3階 会議室3・4

1 開会の宣告

2 前回会議録の承認

3 教育長の報告

4 付議案件

- | | | |
|-----|-------|--|
| (1) | 報告第1号 | 令和4年度豊山町教育支援委員会の支援結果について |
| (2) | 報告第2号 | 第3回豊山町中学校制服検討会議の報告について |
| (3) | 報告第3号 | 小中学校冬休みの指導計画について |
| (4) | 報告第4号 | 令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査について |
| (5) | 報告第5号 | 令和5年豊山町二十歳の集いの実施について |
| (6) | 報告第6号 | 第15回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の代表選手の決定について |
| (7) | 報告第7号 | 令和4年度家庭教育講演会について |
| (8) | 報告第8号 | 令和4年度豊山町文化振興事業の実施について |

5 その他

6 閉会の宣告

報告第1号

令和4年度豊山町教育支援委員会の支援結果について

令和5年度に向け、小中学校に在籍（就学予定者を含む。）する教育上特別の支援を要する児童生徒について、より適切な就学に向けて、幼稚園、保育園、学校、保護者との教育相談を進めていますので、その状況について次のとおり報告します。

記

豊山町教育支援委員会の審議結果及び教育相談状況について

1 豊山町教育支援委員会の開催について

(1) 日時 令和4年11月25日（金）午後2時～

(2) 場所 豊山町役場 3階 会議室3・4

就学時健康診断実施結果やこれまでの教育相談状況の報告等に基づき、来年度就学予定の児童9名（うち特別支援学校希望者3名）、来年度豊山中学校入学予定の児童2名及び現在小中学校に在籍する児童生徒4名（豊山小学校3名、志水小学校1名）、合計15名の就学先について審議を行った。

2 豊山町教育支援委員会審議結果について

	審議対象者				
	豊山小	新栄小	志水小	豊山中	合計
特別支援学校	1	0	2	0	3
特別支援学級	2	1	3	2	8
通常学級	3※	0	1	0	4
合計	6	1	6	2	15

※うち1名は、保護者検討中

3 令和5年度特別支援学級児童生徒数（予定）について

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	R4.11現在
豊山小	2	2	2	4	3	3	16	17
新栄小	1	4	1	1	3	1	11	11
志水小	3	4	2	1	0	2	12	11
豊山中	2	5	5				12	16
						合計	51	55

報告第2号

第3回豊山町中学校制服検討会議の報告について

第3回豊山町中学校制服検討会議を開催しましたので、下記のとおり報告します。

記

- 1 開催日時 令和4年10月14日(金) 午前10時から
- 2 開催場所 豊山町役場3階 会議室3・4
- 3 出席者 委員：篠田弘男、竹内哲子、中川真介、千田秀樹、松永千鶴、
近藤良江、木野太一、荒尾竜也、横田康宜、太田真理子、
平野真紀子
事務局：北川昌宏教育長、安藤憲司教育委員会事務局長、小出泰
司教育参事、井戸茂治学校教育課長、小坂井美衣教育専
門員、菊地智行学校教育グループ長、山永 五香学校教
育グループ主任
- 4 欠席者 委員：池原拓
- 5 議題 (1) アンケートの実施について
(2) 縫製方式について
(3) その他
- 6 議事内容【抜粋】
 - (1) アンケートの実施について
児童生徒及び保護者に依頼するアンケートの内容等について事務局から説明を行った。
(主な意見)
 - ・質問項目の内容について、「詰襟学生服」等は小学生には分かりにくいため、修正した方が良いのではないか。
 - ・「フォーマル性」等、小学生には難しい言葉であっても、先生や保護者から説明があれば分かると思う。
 - ・アンケートの実施日程はいつになるのか。(事務局から10月中に実施と回答)
 - ・新しい制服について、現時点では具体的なイメージが沸きにくいのではないか。
 - ・今回の意見については、事務局でアンケートに反映することで同意。

(2) 縫製方式について

制服の縫製方式について、一括方式・併売方式の特徴等を事務局から説明を行った。

(主な意見)

- ・併売方式で自由に制服メーカーが販売できる方が、消費者の満足度に繋がるのではないか。
 - ・現行の制服でも販売店によって若干仕様の違いがあるが、少しの違いであっても選択肢があると生徒たちは嬉しいと思う。
-

報告第3号

小中学校冬休みの指導計画について

豊山町立小学校及び中学校の冬季休業の期間中における児童生徒の生活指導、学校運営計画について、各小学校・中学校長より別紙のとおり提出がありましたので、報告します。

報告第4号

令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する
調査について

令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査について、別紙のとおり報告します。

報告第5号

令和5年豊山町二十歳の集いの実施について

令和5年豊山町二十歳の集いについて、下記のとおり実施するので報告します。

記

1 趣旨

“はたち”を迎えた本町の青年の輝かし将来を祝い、また彼等がこれからの社会の担い手として、より一層活躍できることを祈念して「豊山町二十歳の集い」を開催する。

2 主催及び主管

主催 豊山町

主管 豊山町教育委員会

3 日時

令和5年1月4日（水） 受付：午前9時50分 開式：午前10時30分

4 会場

豊山町社会教育センター ホール（2階）

5 対象者

平成14年4月2日から平成15年4月1日までに出生した者

対象者 164人（男性77人、女性87人） ※10月1日現在

【昨年実績】 対象者 155人（男性83人、女性72人）

参加人数 120人（男性66人、女性54人） 参加率 77.4%

6 来賓

県議会議員（2人）、町議会議員 計3人

7 主催者側出席者

町長、副町長、教育長 計3人

8 式典の内容

時間	内容	時間	内容
9:50	受付開始	10:40	来賓祝辞 (町議会議長、県議会議員2名)
10:00	有志による思い出のムービー 披露(2回約15分)	10:50	町記念品贈呈
10:30	開式の辞	10:52	二十歳代表「誓いの言葉」
10:33	国歌「君が代」清聴	10:55	閉式の辞
10:35	町長式辞		

9 記念品

袱紗、記念写真

10 新型コロナウイルス感染対策

来賓者及び主催者側の登壇者の人数縮小、座席の間隔確保、アクリル板による飛沫感染予防など、前年と同様の新型コロナウイルス感染防止対策を実施する。

また、ホール及び社会教育センター内が密になる恐れがあるため、保護者の入館は控えていただく。

11 周知方法

広報とよやま11・12月号、町ホームページ、二十歳に対する案内文

報告第6号

第15回愛知県市町村対抗駅伝競走大会の代表選手の決定について

令和5年1月14日(土)に開催される第15回愛知県市町村対抗駅伝競走大会(第15回愛知駅伝)に参加する本町の代表選手が決定したので報告します。

記

豊山町代表選手

区分			氏名	所属
1区	(2.8 km)	中学生 (女子)	高藤 風羽香	豊山中学校
			堀江 悠月	豊山中学校
2区	(2.8 km)	中学生 (男子)	林 健斗	豊山中学校
			橋本 剛	愛知教育大学附属名古屋中学校
3区	(1.3 km)	小学生 (男子)	岩男 咲飛	志水小学校
			稲葉 大河	志水小学校
4区	(4.4 km)	ジュニア (女子)	広瀬 華音	西春高校
			伊藤 愛那	至学館高校
5区	(1.1 km)	小学生 (女子)	松山 ちずほ	豊山小学校
			矢島 実巴奈	豊山小学校
6区	(4.4 km)	一般 (女子)	上野 寧々	名城大学
			東 千春	(株)来光皮膜工業所
7区	(4.4 km)	40歳以上	山下 茂司	三菱重工(株)
			瀬古 哲生	三菱重工(株)
8区	(4.4 km)	ジュニア (男子)	後藤 優心	名古屋大谷高校
			水野 瑛人	春日井高校
9区	(5.0 km)	一般 (男子)	鈴木 祐介	セントラルヘリコプターサービス(株)
			古市 祐也	豊山町役場
監督			戸田 久晶	
コーチ			安藤 啓二	
			和島 慎太郎	

報告第7号

令和4年度家庭教育講演会について

令和4年度家庭教育講演会について、下記のとおり実施するので報告します。

記

1 講演内容

家庭教育講演会は、毎年、高校生以下のお子様の保護者向けに青少年に係る各分野の専門家を招いて開催している。

今回の講演は、昨今、県内においてSNSの広告等を通じて、犯罪に巻き込まれる事案が増加しているため、スマートフォンを通じたインターネットの適正な利用方法や家庭でのルール作りをテーマとし、保護者と子どもが正しい情報モラルを身に付けることのできる内容とする。

2 日時・会場

令和5年1月21日（土）午後2時30分

豊山町社会教育センター 視聴覚室

3 対象・定員・入場料

高校生以下のお子様と保護者・40名・無料

4 講師

杉本 友美（すぎもと ともみ）氏

ネットモラル塾講師

※ネットモラル塾とは愛知県県民文化局県民生活部社会活動推進課の事業である「青少年のネット・安心講座～みんなのネットモラル塾～」のことであり、今回、出張講座として講師が派遣される。

5 周知方法

(1) 町内4小中学校を經由し、保護者へ参加依頼

(2) 町ホームページ、広報とよやま、ケーブルテレビ、LINE

令和4年度豊山町文化振興事業の実施について

令和4年度豊山町文化振興事業について、下記のとおり実施するので報告します。

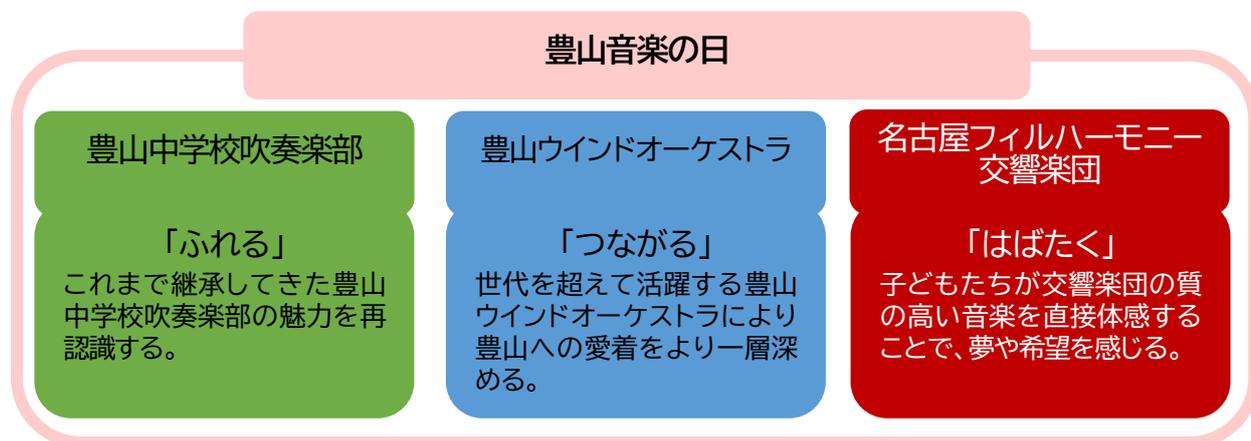
記

1 趣旨

文化振興事業は町民に質の高い芸術文化に直接触れる機会を提供し、文化への知識と理解を深めてもらうため、文化、音楽、芸能などの各界分野における芸術性の高い演目及び出演者により事業を実施する。

2 内容

町制50周年記念事業の基本方針「ふれる」「つながる」「はばたく」を踏まえた、「子どもからお年寄りまで幅広い世代の町民が、家族そろって楽しめるコンサート」をコンセプトとし、コンサート開催日を「豊山音楽の日」と銘打って、豊山町で活躍している豊山中学校吹奏楽部、豊山ウインドオーケストラとプロの交響楽団（名古屋フィルハーモニー交響楽団）によるコンサートを実施する。



3 主催

豊山町文化振興事業実行委員会（委員10名） ※事務局：生涯学習課

4 日時

令和5年2月26日（日）

公演区分	時間	出演
公演①	10時～11時	豊山中学校吹奏楽部、豊山ウインドオーケストラ
公演②	14時30分～15時30分	名古屋フィルハーモニー交響楽団1部
公演③	16時30分～17時30分	名古屋フィルハーモニー交響楽団2部

※公演②と公演③は同じ内容

5 会場

豊山町社会教育センター ホール（2階）

6 対象者

豊山町の在住・在勤者 ※名フィルのみ未就学児は入場不可

7 定員

各公演270人 ※観客入れ替え制

8 入場料

無料

9 募集方法

「官製ハガキ」または「メール」による申し込み

10 周知方法

広報とよやま12月号、町ホームページ、ポスター（町内各所）、チラシ